

新 登録クリエイター紹介



遠藤せな
CSV 経営デザイナー
日本初となるLGBTQ生活支援ポータルサイト「CHOICE」を立ち上げ、企業や教育機関と連携しながら多様な切り口で“社会の仕組み”を一緒にデザインしています。



山本宏高
映像制作&動画配信
撮影から編集、ライブ配信業務まで行います。おしゃれな動画より真面目な動画が得意です。静岡県内外、どこでも行きます。皆さんの目的のお力添えができれば嬉しいです。



鈴木涼
カメラマン/フォトグラファー
「100年後にも残る価値を生み出す」をモットーに活動しています。



マルメのモンスター屋
イラストレーター・造形作家
「ご自愛に、アイボウを」をコンセプトに、誰かの人生の節目に、心強いアイボウをお迎えいただくアート活動を展開しています。



多々良哲也
クリエイティブデザイン
家具・木製品のデザイン技術、県関係のグラフィックデザイン開発の協力やDTP並びに印刷原稿作成、写真加工撮影、ビデオ編集などを行っています。



判治佳穂
デザイナー
チラシ・ロゴといったグラフィックデザインや商品・店舗などの企画/提案、WEB制作や動画編集まで、幅広い分野で「やってみよう」を一緒にかたちにしています。



大澤コーセー
コミュニティデザイナー
ものをつくらず、仕組み・関係・行為をデザインするコミュニティデザイナー。それぞれの背景や特徴を読み解き、見えを変え、ものが動きやすくなるようにどうよ開わり方を生み出します。バックボーンの異なる日本語を丁寧に翻訳し、人々の開わりをコーディネートします。



CULTHAT
帽子作家
帽子のデザインと制作を2010年より本腰を入れて行っています。ギャラリー、百貨店、アーティストへの提供や広告などで使用する帽子を制作させていただいております。

CCC Creator's HUB

静岡のクリエイターの集合体として企業とクリエイターをつなぐ「HUB」機能の役割を担っています。CCCでは、企業のブランディング構築や新製品開発でのデザインなどニーズに合わせたクリエイターを紹介します。

あなたもHUB登録しませんか？
登録無料！



クリエイティブ Now Creative Now

国内外で活躍しているクリエイターが、それぞれの世界をエッセー形式でレポートしています。



人生はアート、想像し創造する生き方を楽しもう！

26年間、世界を旅しながらインド音楽の活動をしていたシャイアンと日本を拠点に他国を行き来しながらインドダンスの活動をしていたマシャは、インド芸術を通じて知り合い、2017年より一緒に活動をはじめました。

その後、コロナ渦でコンサートができなくなり、夢の一つであった田舎移住を決意しました。旅や芸術活動の中での出会いから川根本町の家に辿り着き、ご縁に感謝しながら生活しています。自分達で家のリフォームや家庭菜園をしているのですが、未経験の事ばかりで試行錯誤の連続です。その体験から「すべてがアートなんだ！」と感じることも多く、今まで育んできた音楽やダンスの過程を客観的に眺め「無駄は無く全てが繋がっている」と気付かされます。

田舎で暮らしながらの芸術活動は、正直スムーズではありません。そもそもインド音楽やインドダンスという日本に親しみのないジャンルを選び田舎生活しているのですから当然の事でしょう。少しでも忙しく活動したいのであれば、都市に住んだ方が良いでしょう。しかし、私たちが芸術と向き合っているのは、「深める・感じる・創造する」を大切にしたいからです。生きること、人生がアートだと思っているからです。その観点からの田舎生活は、私たちに多くの学びを与えてくれます。

自然との暮らしは様々な感覚が呼び起こされ、それが表現へと繋がり、私たちの作品も変化を続けています。この私達の生き方を含め、音楽やダンスを通して、何か伝わったり、何かのキッカケになることがあれば幸いです。

そんなある日、SNSを見ていたら、CCC FRONTIER FESTIVALの【辺境】【Be yourself!】の文字が目飛び込んできました。辺境に住んでいる私たちが参加しない理由あるでしょうか?! 突き動かされ、気が付いたら応募フォームに入力していました。そして今年も関わらせていただきます。

このようにクリエイティブしている方々との出会い・触れ合い・何かが生まれる。そんな創造的な生き方が当たり前になり、人々から溢れ出る想像で満たされた世の中になることを想像しながら活動しています。あなたは何を想像し創造したいですか？

<このコーナーは個人の見解レポートです>

CCC Frontier Festivalは【辺境 frontier -まん中より、はしっこが面白い、-】をテーマに「知らない静岡のミソを掘り起こす。磨く。創る。発信する。交わる」をコンセプトとした創造型のFringe Festivalです。2026年3月20・21・22日開催！

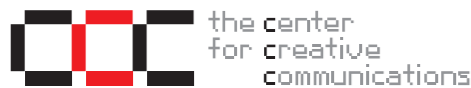
パフォーマー Rasa Masala (ラサマサラ)

イギリス人パンスリー(インドの竹笛)奏者・シャイアン キョールと日本人インドダンサー・マシャ アモラによる、インド芸術をベースに様々な国の要素を混ぜたカンパニー。日本・世界各国でパフォーマンスやクラスを行っている。

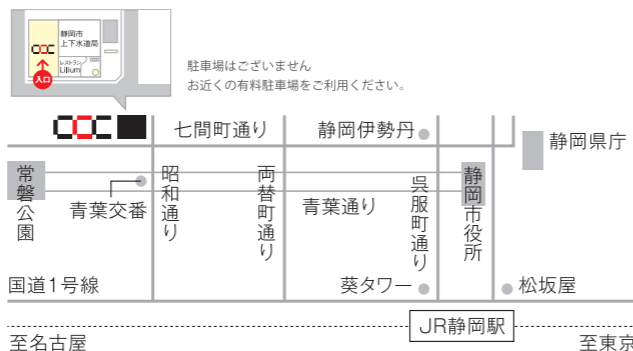


お問い合わせは、お電話またはEメールにて
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター
〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550
info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/
開館時間/午前10時～午後9時 最終入館/午後8時30分
休館日/毎週月曜日および12月29日～1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分
■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所葵区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分



Instagram



Homepage

七間町で「面白い」に出会える場

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター 機関誌



Dec.2025

Vol.39



Cover Photo :YUSUKE YAMAMOTO (U+)

海外×静岡のアーティスト6名によるアトリレー展覧会

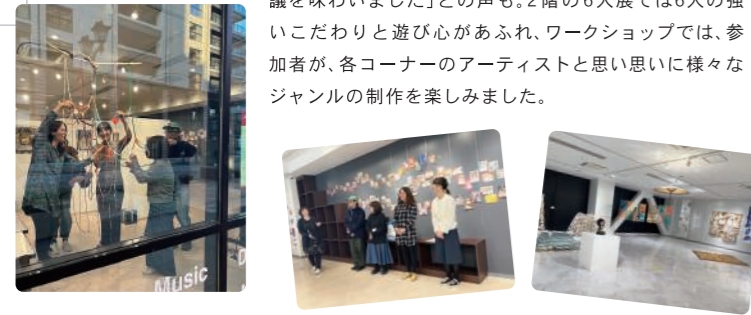
『PLUS+展』開催報告

- HUBクリエイター展 2025
- 公募展 2025 入選者展覧会
- 今後のスケジュール

- フロンティアフェスティバル 告知
- コラム：Creative Now

Topic 01 11/22(土) ▶ 12/27(土) PLUS+展 交差する創造、つながる世界

異なる価値観、文化が融合したら何が生まれる?! 静岡、UK、アメリカ、イタリア、台湾、5か国、6人のアーティストが、11か月間、作品をリレー形式で共同制作してきた「PLUS+展」を、11/22から1か月間、開催しました。アーティストたちの創造力は想像をはるかに超え、作品たちは様々に姿を変えながら、最後には互いの喜びや痛み、優しさすべてを内包した仕上がりとなりました。会場では制作のプロセスも写真や文、映像で体感でき、オープニングのアートツアーでは「これまでの価値観が覆される不思議を味わいました」との声も。2階の6人展では6人の強いこだわりと遊び心があふれ、ワークショップでは、参加者が、各コーナーのアーティストと思いに様々なジャンルの制作を楽しみました。



Topic 02 9/6(土) ▶ 10/13(月・祝) CCC HUBクリエイター展 2025 Movement in Shizuoka

今回で第5回を数えるCCC HUBクリエイター展2025「Movement in Shizuoka」は「12人のクリエイションの波」をキャッチフレーズに12名のクリエイターが出演。しずおかの街がもっともっと元気になることを願って創作された、様々なジャンルのクリエイティブ作品達が来場者の心を動かしました。期間中、ギャラリートークや6名のクリエイター講師によるワークショップが毎週行われるなど来場者とのコミュニケーションを図り、アートに触れることができ楽しかった等の声が数多く聞かれました。また、併催事業として「楽がき動物園」を実施。子どもから大人まで2階壁面の「楽がきパネル」に自由に動物の絵を描いてもらい多くの来場者にお楽しみいただきました。



10/18(土) ▶ 11/16(日) CCC 公募展 2025 入選者展覧会 公募展 2025 第2弾

▶ 「極北の生命 ~白夜と極夜の鼓動~ 伊藤慶写真展」

カナダのユーコン準州でネイチャーガイドの傍ら、「極北の生命」をテーマに撮影してきた写真を展示しました。この度は、大変多くの方々に見ていただき、故郷の静岡に極北の世界をお届けできたことを嬉しく思います。また、この展示会をきっかけに来場者同士の再会や交流も生まれ、作品が、人の心をつなげる瞬間に多く立ち会えたことが印象的でした。トークショーを含め、沢山の皆様とお会いでき、素敵なご縁もいただき、これからの展望が開ける展示会となりました。

伊藤慶さん

▶ 「わたしの糸口 由比海子作品展」

普段はSNSに絵を投稿しています。「私自身」をテーマに展示し、私の人生と、ずっと描き続けている「ふたりの少女像」を照らし合わせるような形で展示を行いました。展示が始まる前は不安もありましたが、想像よりたくさんの方にお越しいただき、今まで、「私」としか向き合えていなかった私にとって、私の作品を見てくださる方々に向き合えるとても良い経験になりました。

由比海子さん

Information 展覧会・イベント情報

2026.1/10(土) ▶ 2/8(日) CCC 公募展 2025 入選者展覧会 第3弾

1Fギャラリー いすたーずともだちになる展

みんなの日常をカラフルにするぬいぐるみプロダクト「いすたーず」を展示します。げんきっず(造形作家)とチタシンカイ(デジタルクリエイター)の二人によるカラフルな世界をお楽しみください。作家在廊日にはタフティング体験も開催予定。詳細はいすたーずのインスタグラムをご確認ください。

2Fギャラリー 武田あずみ銅版画展 「残留物の庭」

銅版画で制作した作品から、いくつかのシリーズを展示します。版を刷るたびに、意味は少しずつ取り除かれ、痕跡だけが紙の上に留まっているようです。『残留物の庭』は、銅版画作品を「取り除かれたあとにも残ってしまったもの」として捉え直す試みです。作家在廊時には、プレス機を使った体験ワークショップを行います。

またまた、しでかす。2年目の新たな挑戦! さらに目が離せません。

2026も魅せます。 Frontier (辺境) Artist

■ 新たな表現を求める気鋭の5組

解放区

静岡クリサポ

■ 静岡から国内外のフェスティバルへ

■ 異質な3人が静岡で初めて出会い協働制作

交感区

CCC FRONTIER FESTIVAL

面白んだ。みんな違ってるからめ

Be Yourself! Standards are boring.

CCCフロンティアフェスティバル2026

2026 2.28 SAT ▶ 3.22 SUN

Performance date

静岡市葵区呉服町・七間町エリア、ARTIE、あそviva!劇場、CCC

20 FRI Performance day

- 公開リハーサル
- インターナショナルTalk Session

21 SAT Performance day

- ラウンドテーブル(マッチング・パーティー)
- CCCの楽校5期生企画
- なんだこれ?! サークル 公開プレゼン大会

22 SUN Performance day

- CCCの楽校5期生企画
- Farwell Party

辺境 de ART & パル 2.28 SAT ▶ 3.22 SUN

関連企画: クリエーターズコレクション at CCC (3.28, 29)

創ります。 静岡発のオリジナル作品

■ 韓国を代表するマイミストの一人、 Yun Pubitさんとオンラインで作品制作 辺境deマIMUMクリエーション

■ こども達が、アートに包まれて 街を飛び回る Art With Children

■ みんな一緒に、踊ろう! 祝祭群舞の 創作パフォーマンス Frontier Rondo - 辺境の輪舞曲

■ ベンチをテーマに創作された映像作品 (芝居、ダンス、パフォーマンスなど) On the Bench 作品募集中

こちらを チェック!

LOOK!

最新、詳細情報はこちらから

主催: CCC 静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター 静岡市葵区七間町15-1 ☎054-205-4750

現代アート・デザインを もっと身近に!

■ 新進気鋭の作家作品が 思いがけない場所で展示販売 辺境 de ART & パル (2.28 ▶ 3.22)